



ひおき市議会だより

No. 57  
2019年8月

# ざかいのとびら



たかやま峠茶屋 5月4日オープン!

## 6月定例会 主な内容

令和元年8月号 第57号

- **新たな議長・副議長** 決まる ..... P2
- **森林環境整備、プレミアム商品券発行など** (補正予算) ..... P4
- **一般質問** 12人が明日の市政を議論! ..... P8
- **市民の願い・陳情のゆくえ** (陳情の審査状況) ..... P17
- **議会改革への取り組み!** (議会改革調査特別委員会設置) ..... P18
- **特集** 令和の輝く女性 (インタビュー) ..... P19

# 議長に漆島政人氏、副議長に下御領昭博氏 新たな各常任委員会の構成決まる



議長 漆島 政人



副議長 下御領 昭博

私どもは6月6日に開かれた第2回市議会定例会において、議員各位の推挙を得て、議長・副議長に就任いたしました。

日置市では地域の特性を生かした共生協働による地域づくりを推進しており、これから少子高齢化が進む将来予測がされている現状を踏まえ、地区公民館等を中心として一層の支援策の検討が必要と感じております。

また、2年後の次期選挙から、議員定数が2人減の20人になり、個々の議員が果たす役割はさらに大きくなります。

市議会として、これからも市政への政策提言を積極的に行い議会の責務を果たせるように、全議員が一丸となって市政の一層の発展に力を尽くしてまいります。

引き続き、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、就任のあいさついたします。

## 総務企画常任委員会



- 【主な仕事】  
市全体の計画や観光、税金、財産、地域づくりなどの予算・決算審査や調査等に取り組みます。
- 委員長 西園 典子
  - 副委員長 福元 悟
  - 委員 漆島 政人
  - 大園 貴文
  - 留盛浩一郎
  - 坂口 洋之
  - 重留 健朗
  - 桃北 勇一

## 文教厚生常任委員会



- 【主な仕事】  
市民生活や児童・高齢者、障がい者福祉、医療、小中学校教育、社会教育などの予算・決算審査や調査等に取り組みます。
- 委員長 佐多 申至
  - 副委員長 池満 渉
  - 委員 田畑 純二
  - 並松 安文
  - 山口 初美
  - 下御領昭博
  - 是枝みゆき

## 産業建設常任委員会



- 【主な仕事】  
経済、農林水産業、農地道路、公園、上下水道などのまちづくり予算・決算審査や調査等に取り組みます。
- 委員長 黒田 澄子
  - 副委員長 樹 治美
  - 委員 門松 慶一
  - 橋口 正人
  - 中村 尉司
  - 山口 政夫
  - 富迫 克彦

## 議会運営委員会



- 【主な仕事】  
議会を円滑・効率的に進行させる役割を担う。  
委員会条例・議長の諮問に関する事項などを審議し、また、議案や請願・陳情などの取り扱いを審査します。
- 委員長 並松 安文
  - 副委員長 大園 貴文
  - 委員 西園 典子
  - 下御領昭博
  - 黒田 澄子
  - 富迫 克彦
  - 佐多 申至

## 広報編集委員会



- 【主な仕事】  
年4回発行する議会広報紙の編集・発行を担当。  
市民の皆様が親しみやすく、分かりやすい紙面になるよう、調査・研究等に取り組みます。
- 委員長 桃北 勇一
  - 副委員長 重留 健朗
  - 委員 黒田 澄子
  - 橋口 正人
  - 是枝みゆき
  - 佐多 申至

### ※行政委員・一部事務組合

名称	議会選出委員	業務内容
監査委員	坂口洋之	行政の事務が適正で、合理的に執行されているかチェックします。
いちき串木野市・日置市衛生処理組合議会議員	漆島政人・佐多申至 富迫克彦・田畑純二	東市来・日吉地域し尿等の汲み取り、処理施設の経営・火葬場の管理運営に参画します。
南薩地区衛生管理組合議会議員	漆島政人・佐多申至	伊集院・吹上地域し尿等の汲み取り、処理施設の経営・火葬場の管理運営に参画します。

# 美しい 森林を後世へ

35億3311万4千円を追加して総額284億9211万4千円

**湯之元球場改修工事**  
1087万円



改修工事管理委託・公園施設  
長寿命化計画のために

**児童扶養手当  
臨時給付費**  
22万6千円



未婚のひとり親の児童扶養手当

**江口蓬莱館  
駐車場整備費**  
5106万円



100台分の駐車場を新たに整備

**森林環境譲与税**  
1194万円



間伐・人材育成・木材利用の  
促進普及啓発等

**観光PR武将隊  
プロジェクト  
関連事業費**  
400万円  
地域とDIYで制作

**グランドピアノ購入費**  
114万円  
伊作小学校へ出身者からの寄付

**風しん対策費**  
1201万円  
抗体検査・予防接種費用他

**プレミアム商品券**  
4億4160万円  
消費税率引き上げによる低所得者と  
子育て世帯へ限定しての支援に

- ※DIY・・・専門業者に頼らず、自分自身で何かを作ったり、修繕したりすること。
- 問** 魚群探知機や液晶リーダーの内容は。  
**答** 漁業者への支援のために、半額補助として創設。  
夜間操業の安全性確保のために、漁協組合員3人が対象。
- 問** 新たに、約1000台分を5106万円で整備。  
**答** 江口蓬莱館駐車場整備工事の内容は。
- 問** 吉利地区で開催の、※DIYとときめきイベントとは。  
**答** 観光PR武将隊プロジェクトの拠点施設を、地域とDIY愛好者が一体となって制作。
- 問** 7月に広報し、7月中に係書類を送付。  
**答** 8月から申請受付を開始し、対象者は、低所得者世帯と子育て世帯の1万6660人を見込む。
- 問** 教育相談員1人増員の理由は。  
**答** 子ども支援センター相談数の増加により、小学校の教員免許保持者を配置の予定。
- 問** プレミアム付き商品券事業のスケジュールと対象者は。  
**答** 昭和37年度から54年度生まれの男性が対象で、今年度は昭和47年度から54年度生まれが対象。
- 問** 緊急風しん抗体検査とは。  
**答** 風しんを3年間で終息していくための事業で、目標は、抗体保有率90%である。
- 問** 未婚のひとり親の児童扶養手当の受給対象者数は。  
**答** 対象は40件、増加傾向はない。
- 問** 幼児教育無償化の対象園児の数は。  
**答** 6月6日現在で、1130人。

委員会でのおもな質疑

# まちのきまりが変わりました!

## 主なものを紹介します

### 第43号

吹上町中原に都市公園として東本町公園を設置



### 第37号

伊集院駅の南側市営駐車場を指定管理者制度に



### 第36号

森林環境譲与税を森林の整備及びその促進に関する施策の財源として管理する基金を設置するため



### ◆ その他条例の主な改正内容

議案	条例の内容	議案	条例の内容
第38号	市税条例等の一部が変わります 【全会一致で可決】	第42号	介護保険条例の一部が変わります 【全会一致で可決】
第39号	特別養護老人ホーム青松園が民間へ譲渡されます 【賛成多数で可決】	第44号	農業集落排水処理施設条例の一部が変わります 【全会一致で可決】
第40号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準条例の一部が変わります 【全会一致で可決】	第45号	報酬及び費用弁償に関する条例の一部が変わります 【全会一致で可決】
第41号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準条例の一部が変わります 【全会一致で可決】	第46号	火災予防条例の一部が変わります 【全会一致で可決】

## 市有財産の取得

消防署の救助工作車及び救助資機材の購入(仮)契約

1億1990万円



※同タイプのイメージ図

### 議案第39号

日置市特別養護老人ホーム青松園条例の廃止について

### 反 対

青松園は、日置市民の高齢者福祉のための共有の財産であり、市民の働く場でもある。また、指定管理者制度導入時も反対したが、公的に市が責任をもって直接管理、運営すべきであると考え民間移譲には反対。

### 承認第2号

日置市国民健康保険税条例の一部改正につき承認を求めることについて

### 反 対

基礎課税の限度額の引き上げで、住民負担が増える部分があるので、この部分について認めることができないために反対。



### 賛 成

以前、議会でも採択された議案であり、日置市診療所と合わせて民間移管の議案が出された経緯があり、今回、3年間の指定管理者制度を経て、民間移管となった。予算の有効活用としての条例改正のため賛成。

### 賛 成

上位法の一部改正に伴う改正であり、本市が条例の改正を行わなければ大きな混乱を招くことになるため、市町村は当然従うべきであるため賛成。



### ◆ 令和元年度 一般会計・特別会計(補正予算) 賛否表

(※予算額は1万円未満は切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表(漆島議員は議長のため、表決には参加しない)														結果									
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口(政)	樹	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口(初)		西園	門松	坂口	並松	大園	田畑	池満	漆島	
一般会計補正(第1号)	35億3311万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
特別会計 公共下水道事業(第1号)	△21万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
特別会計 介護保険(第1号)	686万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

# 一般質問

# 明日を論戦!

「より良い市政を目指し、12人が登壇」



その他の質問  
 ・脱原発について  
 ・新しい加熱式や電子タバコを含めたタバコについて  
 の受動喫煙対策



山口初美 議員

**質問 1** 学校給食費は無償化するべきでは

**答弁 1** 多額の予算が必要なので今のところ考えていない

給食費を無償化すれば、食育を推進し、子どもの貧困対策としても、直接保護者の経済負担を軽減することができるといえる。南さつま市ではすでに給食費は無料になっており、その効果として給食費の未納・滞納に対する保護者だけでなく、児童生徒の心理

**質問 2** 犯罪被害者支援条例を制定する考えは  
**答弁 2** 鹿児島県の方針に連携協力し対応する

無償化するには継続的に多額の予算を要するため、今のところは考えていない。さまざまな角度からの公的な支援が必要では。犯罪のない安心安全な社会を、みんなでつくることはもちろんだが、不幸にして犯罪の被害者になった人や遺族は泣き寝入りが多いようなので、犯罪被害者を支援する条例を本市でも制定しては。

**質問** 義務教育は無償とする憲法第26条第2項に明記されており、学校給食は教育活動の一環である。

的負担が解消された点は注目すべきである。給食費の無償化は、定住や転入の促進策としても有効と考えるので無償化すべきではないか。  
**答** 学校給食については、これまででも要保護・準要保護者に対する補助を行っている。

**質問** 犯罪被害者支援条例は全国の自治体で制定が進み、九州では佐賀県と大分県の全自治体で制定。予想できない事件が次々と起こり、被害者やその遺族は心や体に深い傷を負い、突然奪われた命を思い、受け入れがたい現実と向き合いながら孤立化しが

定しては。国との適切な役割分担をふまえ、犯罪被害者に寄り添って支援することは市の責務で非常に重要。県の犯罪被害者支援の方針に連携協力し対応。



給食費の無償化は、定住促進対策の有効策ではないか



山口政夫 議員

**質問 1** 日置市施設利用推進協会の運営と展開を問う

**答弁 1** 日置市内のスポーツ施設を対象とし推進する

程には、吹上浜公園施設使用とあり、吹上地域に特化した補助事業か伺う。  
**答** 現在でも、日置市内の体育施設等を活用した大会を誘致している。規程については、条文改正を行い、市内全域の体育施設を対象に、大会誘致を推進することを協会に確認している。

にした加入促進を行うことを協会に伺っている。  
**質問** 施設利用促進事業は、一般社団法人日置市観光協会へ事業委託し、推進を図るべきと考えるが市長の方針を伺う。  
**答** 市内全域の体育施設を活用した大会誘致の促進や、対象事業者の拡大など、協会の事業の充実や確立が早急な課題である。観光協会への委託については、観光協会も一般社団法人化してスタートしたばかりで、双方の事業展開等も十分考慮のうえ、協議・検討したい。

**質問 2** 農業構造改善センター活用と今後の運用は  
**答弁 2** 新たな加工班認可は研究グループを基本とする

**質問** 日置市農村センターの条例に基づき、10カ所の施設が存在し、販売を目的に市長が特別に認めた加工班が7つ存在する。  
 新たに、販売を目的に加工センター使用の希望者に認可を行い、施設の有効活用と社会ニーズに対処すべきだが、市長に伺う。

**質問** 施設利用推進協会規約に、行政と協働のもとに大会や合宿等を誘致し、体育施設等の利用促進を図るとある。

チーム報償規程・推進規

後は、市内全域を対象

入され、個人ではなくグループとしての活動であれ



日置市のスポーツ施設を活用した、施設利用促進を

ば、基本的に認可できると考えている。



坂口 洋之 議員

**質問 1** 不登校、ひきこもりの現状と課題は何か

**答弁 1** 当事者の生涯に関わる社会的問題と考える

**問** 児童・生徒の不登校の増加、若者・中高年のひきこもり問題が社会問題化しているが、現状認識は。

**答** 本市でも介護や生活困窮、子ども支援センターな

どへの相談や民生委員からの情報等で顕在化しつつある。  
**問** ひきこもりの国の推計は、115万人であるが、本市の推計人口はどの程度であるか。

**答** ひきこもり、自立への就労相談等の相談状況、相談体制の状況はどうか。

**答** 日置市の人口で換算すると、39歳以下が171人、40歳以上が223人、合計394人が推測される。

**問** 県のひきこもり支援センターの相談件数が179件。

**問** ひきこもり支援に市民も関心をもち、相談できる

で、前年度より増えている。

**問** 保護者と連携を取り、継続的に指導を行っている。

**問** 学校の課題や指導状況等の取り組みが分かるホームページを求めているか。

**答** 保護者や地域の方へ発信するツールとしての活用は大事であり、率直に伝える

環境、家族への支援、家庭訪問できる体制が望まれる。

**問** 今後、他自治体に先駆けた取り組みをできないか。

**答** 若者という枠を超えて増加することが指摘され、その対応は、福祉課、健康保険課、鹿児島地域振興局と協議している。

**問** 新たな支援策として、県、いちき串木野市等と連携し、ひきこもりの家族等の集い事業を検討、広域的な支援策を計画している。

**問** 中学生の通学路の安全確保のために、生徒の声を反映して改善すべきでは。

**答** 今年度は、中学校区における安全点検も進め、生徒の意見を盛り込み、安全マップを作成し、防犯灯の設置も含め協議を行う。

**問** スマホ等の持ち込みを禁止し、自由に遊べる児童

センターのような体育館等の無料開放はできないか。

**答** 事故等を考慮すると難しい面があるが、遊び場をどう確保するか、大人が考えるべき大きな課題である。

**問** 鳥獣捕獲後の処理処分の確認をしているか

**答** 本体の処理については確認していない

**質問 2** ひきこもりの講演会等を実施できないか

**答** どのような団体、どのような形か検討したい

**問** 本県は、ひきこもりに係る講演会、啓発の学習会、当事者や家族の集まりが他県に比べて少ないと感じる。

**問** 市民への理解と啓発の講演会等実施できないか。

**答** 8月に民生委員の方々に、寄り添い支援について学ぶ研修会を実施する計画であり、その動向をみながら検討。

**問** ひきこもり支援の先進

**質問 2** 避難所・避難経路の見直しや改善状況は

**答** 避難しやすい環境へ見直しを検討

**問** 見やすいハザードマップに改訂すべきだが。

**答** 今年度、県が土砂災害

地である岡山県総社市に職員を派遣し、本市の支援施策に反映できないか。  
**答** 総社市は、社会福祉協議会を基軸に、市と地域が円滑にしている好例であり、全国的な取り組みを研究し検討したい。



日置市で開催されたひきこもり講演会

**答** 敷地内にペット専用スペースを確保し、状況に応じ配慮する。

**質問 2** 避難しやすい環境へ見直しを検討

**答** 見やすいハザードマップに改訂すべきだが。

**答** 今年度、県が土砂災害

**質問 1** 児童生徒指導に關する諸問題の対応は

**答** 1 じめや安全対策など継続的に指導

**問** いじめ等の状況と問題解決の取り組みを問う。

**答** 小中あわせて、いじめ認知103件・不登校76件



是枝 みゆき 議員

ることが学校の信頼に繋が

**問** 登下校における安全確保に向けた取り組みは。

**答** 警察や防犯団体等と連携して指導している。

**問** 地域における見守りボランティアは、犯罪の抑止効果にもつながり、今後とも協力を頂きたい。

**問** 入会率の高いシルバー人材センターの取り組みを参考に、本市も提案をしないか。

**答** 理事会等で、提案していきたい。

**問** 保育と介護サービスにおける、シルバー人材センターの活用を考えないか。

**答** 保育補助、介護補助業務があるシルバー人材センターで、講習会を開催しているの研修していく。



留盛 浩一郎 議員

**質問 1** 労働力人口の減少による本市への影響は

**答** 1 減少すると地域経済の縮小が懸念される

**問** 労働力人口の減少を少しでもおさえていくためにも、若い子育て世帯について、思い切った政策が必要では。

**答** 付加価値の高い政策を

**質問 2** 鳥獣捕獲後の処理処分の確認をしているか

**答** 本体の処理については確認していない

**問** 鳥獣捕獲従事者は、何人か。

**答** 105人の登録で、昨年より2人増である。

**問** 確保頭数の実績は。

**答** イノシシ668頭、シカ389頭、アナグマ324頭、タヌキ186頭である。

**問** わな猟免許での箱わな、くくりわなは一人何個までか。

**答** 猟友会員の申し合わせ

警戒区域のレッドゾーンを公開することに併せ、見やすいマップを更新したい。  
**問** 分散備蓄を増やす予定は。

**答** 現在、各支所と日置地区公民館に設けているが、新たな場所は検討できていない。

**問** ペット避難スペースは。

により、1人30個までである。

**問** 前回、ジビエ施設の設定を提案したが、市長は今のところ考えていないとの答弁であった。

**答** 今この所、考えに変わりはなく、検討したい。

**問** イノシシ、シカを市所有地で埋設できないか。

**答** どこで処理すればいいのか、市有地や市有林があるので、猟友会とも十分話しをしていきたい。

**問** その他の質問

・工事関係予算執行について



シルバー人材センターの取り組みを参考に



日置市防災ハザードマップ



黒田 澄子 議員

**質問 1** SDGsの本市の取り組みを問う

**答弁 1** 新たに取り組みものは計画等に盛り込む

SDGsは持続可能な開発目標の事で、2030年までに世界188ヶ国・地域で取り組む17の国際目標である。

**問** 職員の研修は万全か。  
**答** 国も積極的なSDGsの考えを取り込むよう示しており、第2期総合戦略策定において職員の研修・情報提供を行っていく必要がある。

**問** 学校教育での海洋プラスチックごみ対策は。  
**答** 4校が海岸清掃をしており、ウミガメ保護活動と併せて、環境教育を推進する。

**問** ユネスコ憲章のもと、国連の勧めるユネスコスクールに本市の学校も加盟しないか。  
**答** グローバル化社会で加盟は必要な事であり、今後研究する。

**問** 災害備蓄品への液体ミルクの導入と、食品ロス削減推進法成立による備蓄品の新たな活用策は。  
**答** 液体ミルクは賞味期限が半年から1年、ドラッグストアに協議を申し入れている。

**問** 賞味期限切れ前の備蓄品は、子ども食堂などと今後協議。  
**答** 消防団員の手薄になる日中に活躍できる高齢者や女性でも扱える40mm口径の消防ホースを、消火栓近く等に設置できないか。

**問** 自主防災組織の資機材として検討していく。  
**答** 国土強靱化地域計画の策定をすべきでは。

**問** 今後、優先度を考慮して進めていく。  
**答** 今後、優先度を考慮して進めていく。

**問** 投票所から遠い市民宅5軒を示せ。  
**答** また、すべての市民のために、移動投票所の設置を考えないか。

**問** 遠いところから6.5km・5.5km・4.8km・4.4km・4.2kmであり、車で来る傾向にある。移動投票所は、経費や投票所の見直しと併せて、今後検討する。

**質問 1** SDGsの本市の取り組みを問う

**答弁 1** 新たに取り組みものは計画等に盛り込む

SDGsは持続可能な開発目標の事で、2030年までに世界188ヶ国・地域で取り組む17の国際目標である。

**問** 職員の研修は万全か。  
**答** 国も積極的なSDGsの考えを取り込むよう示しており、第2期総合戦略策定において職員の研修・情報提供を行っていく必要がある。

**問** 学校教育での海洋プラスチックごみ対策は。  
**答** 4校が海岸清掃をしており、ウミガメ保護活動と併せて、環境教育を推進する。

**問** ユネスコ憲章のもと、国連の勧めるユネスコスクールに本市の学校も加盟しないか。  
**答** グローバル化社会で加盟は必要な事であり、今後研究する。

**問** 災害備蓄品への液体ミルクの導入と、食品ロス削減推進法成立による備蓄品の新たな活用策は。  
**答** 液体ミルクは賞味期限が半年から1年、ドラッグストアに協議を申し入れている。

**問** 賞味期限切れ前の備蓄品は、子ども食堂などと今後協議。  
**答** 消防団員の手薄になる日中に活躍できる高齢者や女性でも扱える40mm口径の消防ホースを、消火栓近く等に設置できないか。

**問** 自主防災組織の資機材として検討していく。  
**答** 国土強靱化地域計画の策定をすべきでは。

**問** 今後、優先度を考慮して進めていく。  
**答** 今後、優先度を考慮して進めていく。

**問** 投票所から遠い市民宅5軒を示せ。  
**答** また、すべての市民のために、移動投票所の設置を考えないか。

**問** 遠いところから6.5km・5.5km・4.8km・4.4km・4.2kmであり、車で来る傾向にある。移動投票所は、経費や投票所の見直しと併せて、今後検討する。



橋口 正人 議員

**質問 1** ごみ袋に名前を書いて出すのか

**答弁 1** プライバシーの問題もあるが記載して頂きたい

**問** ごみ袋には、名前を書いて責任を持つことを徹底すべきだが、書いて出す自治会と書かない自治会がある

**問** 名前の記入状況はどうか。  
**答** ごみ袋への名前の記載は、プライバシーの問題もあるが、記載して頂きたい旨を自治会にお願いしている状況である。

**問** ごみステーション設置の手續き及び注意事項は。  
**答** 自治会長からごみステーション設置指定申請を受け、設置予定の現場を確認した後、指定通知書をもって許可となる。

**問** 一部、集合住宅の家主及び管理会社による申請を受け付けているが、自治会長の同意を書面で得ることを条件としている。

**問** 自治会長からごみステーション設置指定申請を受け、設置予定の現場を確認した後、指定通知書をもって許可となる。

**問** 市ではごみカレンダーを作成しているが、外国人にも分かりやすいごみカレンダーにするために、一部分を母国語に置き換えて作ってはどうか。  
**答** 日置市には、21カ国、303人の外国人が居住しているが、母国語での対応となれば難しいので、企画課と協力しながら対応していきたい。

**問** 事業所の生ごみ回収事業はできないか  
**答** 事業主に生ごみ回収の考えがあれば支援する



西園 典子 議員

**質問 1** 若者の主権者意識の向上を図る手立ては

**答弁 1** 教育委員会とも連携し取り組みたい

**問** 18歳からの選挙権が導入されたが、先の県議選でも、10代・20代の若年層の投票率は3割に満たない。身の回りの生活や将来が、政治と密着しているこ

**問** 18歳からの選挙権が導入されたが、先の県議選でも、10代・20代の若年層の投票率は3割に満たない。身の回りの生活や将来が、政治と密着しているこ

**問** 湯之元地区の区画整理事業の進捗は  
**答** 30年度末の北側工事進捗率は50・54%である

**問** 湯之元地区の区画整理事業の進捗は  
**答** 30年度末の北側工事進捗率は50・54%である

**問** 湯之元地区の区画整理事業の進捗は  
**答** 30年度末の北側工事進捗率は50・54%である



母国語でのごみカレンダー



湯之元地区の区画整理状況



誰一人取り残さない社会へ



桃北 勇一 議員

**質問 1** 漁業者が養殖に  
取り組む場合協  
力するか

**答 弁 1** 意向を確認し漁  
業発展が見込め  
るなら協力

**問** 日置市は広大な海と、  
直売所として江口蓬菜館を  
有している。

今後漁業の発展を考える  
と、早期に養殖などの漁業  
産業活性化に市も取り組む

**答** 現在小規模であるが、  
漁協青年部においてワカメ  
の養殖に取り組んでおり、  
成果も出ている。

本市沿岸は、大きな湾も  
なく外海に面しているた  
め、台風や季節風を考慮し  
た場合、リスクが高く、沈  
下式のいけす等があること  
は承知しているが、沖合養  
殖は厳しい面があると考え  
る。

かつて、閉校校舎を活用  
したアワビの陸上養殖を検  
討したが、販路の確保が難  
しく県内における民間の取  
り組みを今後注視してい  
く。

販売先のニーズなど経済  
的  
な将来性も考慮した上  
で、漁村発展に寄与すると  
判断した場合は支援した  
い。

**質問 2** 開発行為による  
水被害はどこに  
相談するのか

**答 弁 2** 建設課へ相談い  
ただきたい

**問** 開発行為やその土地に  
設置するものによっては、  
土地の吸水・貯水能力を著  
しく低下させ、場所によっ  
ては低い土地に水が流れ込  
み、被害を受けている市民  
がいる。

排水の改善は誰が行い、  
被害を受けている市民は、

どこに相談すれば良いの  
か。

**答** 一定規模以上の開発行  
為は、市と協議を行う事と  
なっている。

利用者の行為に起因した  
災害や事故等については、  
現在の所有者が対応するこ  
とになる。

**その他の質問**  
・市の防災を問う



可能性を期待したい沈下式いけす



佐多 申至 議員

**質問 1** 街路樹の維持  
管理について、  
今後の対応は

**答 弁 1** 地域や現状に応  
じた適正な維持  
管理に努める

**問** 街路樹の維持管理は、  
どのような作業計画（剪  
定・害虫駆除等）並びに作  
業内容基準で行われている

の5・6月に剪定できるよ  
う努めていく。  
害虫駆除は、害虫の発生  
が見られた時点で薬剤散布  
や伐採をしている。  
人員体制については、現  
在34人の道路維持作業班と  
業者委託と併用しながら、  
維持管理に努めていく。  
今後は適正且つ効果的・

効率的な経費及び維持管理  
の執行が必要と考えてい  
る。  
また造園業者等専門家の  
意見を仰ぎ、地域や現状に  
応じた適正な維持管理・更  
新に努め、住民との協力的  
制づくりも検討したい。

つながっている。  
空き缶等ポイ捨て防止条  
例の強化や、日置市環境基  
本計画における生活環境保  
全の取り組みをさらに推進  
し、市民参加型の運動など  
の対策を講ずるべきと考え  
るがどうか。

**答** マナーが悪い現実  
は、認識している。  
率先して関係団体と一緒  
に取り組んでいく。



生き茂った街路樹とポイ捨てごみ



富迫 克彦 議員

**質問 1** 住宅政策につ  
いて問う

**答 弁 1** 住宅リフォーム  
支援事業は一定  
の成果があった

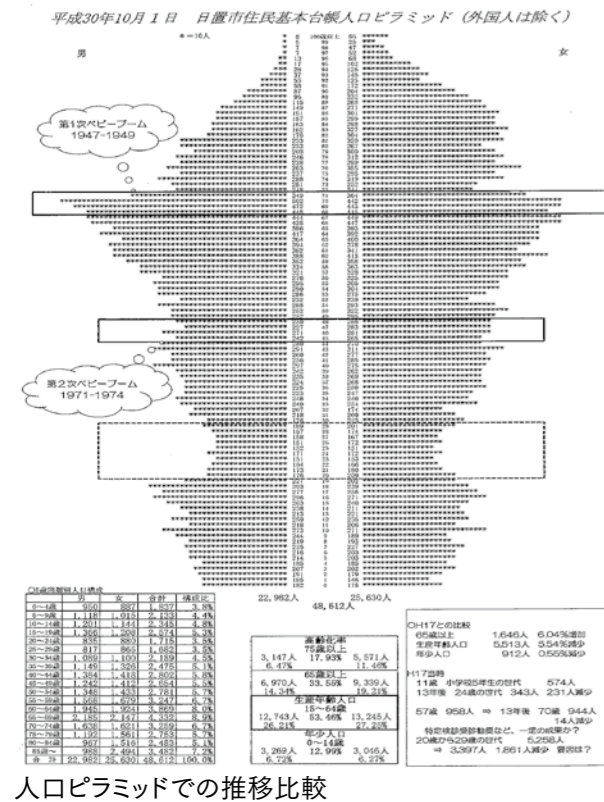
令和元年度、国土交通省  
住宅局関係予算概要の重点  
施策において3点伺う。  
**問** 安全な住宅市街地の形  
成を図る観点から、狭あい  
道路の解消に資する取組み

に対する支援を行うとある  
が、市の取り組みは。  
**答** 狭あい道路整備事業に  
ついては、制度が5年間延  
長されたことから、予算の  
範囲内で早期完成に取り組  
む。

**問** 住宅の長寿命化に向け  
て、長期優良住宅化リ  
フォームや、中小工務店等  
の連携による長期優良住宅  
の整備に対する支援に対  
し、市の取り組みは。  
**答** 長期優良住宅について  
は、耐震基準を含む一定の  
基準をクリアした住宅が対  
象となり、本市において  
は、国の補助金・住宅ロー  
ン・税制上の特例などメ  
リットがあるため活用して

**問** 重点施策の中に、人生  
100年時代を支える、成  
長を生み出し地域を活性化  
させる住宅産業の育成、と  
いう表現がある。  
昨年度でひとまず終了し  
た、市単独事業の住宅リ  
フォーム支援事業は、国の  
方向性を先取りした取り組  
みだったと考えるが、今後  
の市長の考えを問う。  
**答** 住宅リフォーム支援事  
業補助金については、一定  
の成果があったと考え、昨  
年度までで終了した。  
今後は、国の動向も見極  
め、来年度、新たな事業と  
して再構築していきたい。

・最近の出生者数や転出者  
数などの動向と戦略の達成  
度・進捗について





悪臭改善に向けて、実効性のある規制導入を  
求める陳情書

全会一致で採択

提出者 吹上町中原 花田地区公民館長 井之上正人(平成29年当時)  
花熟里自治会長 池畑正治、小野浜自治会長 岩元春雄  
小野馬場自治会長 川野誠也、亀原自治会長 永田正樹

平成29年度からこれまで7回の議会で継続審査として、1年7カ月に渡り、現地調査等を行い審査した。市当局は、悪臭防止法第4条に規定する規制基準を特定悪臭物質濃度規制から、人が鼻で嗅ぐ臭気指数の規制に変更し、本年5月1日より施行した。

事業者は、平成31年2月20日現在、吹上農場での母豚・種雄豚・子豚を1754頭とし、豚舎10棟中2棟は空にした。

豚を移動するために顕娃農場を3棟完成させ、残り1棟は改修中である。

改善に向け、さまざまな悪臭軽減のための努力を図り、住民の陳情内容は、ほぼ実現できたため採択。

反対討論

尊い人命に関わる非常に重要な事だが、市民の意向がアンケート結果に表れるとは限らない側面がある。  
原子力避難計画を主導する鹿児島県を中心に、据えていく必要がある。  
今は、検討を重ねた防災訓練を実施し、啓発を市民に繰り返すことが重要であるため、原案に反対。

賛成討論

原発の避難計画の周知、安定ヨウ素剤の配布計画について知らない市民が多い現状があり、より実効性の高い計画と安定ヨウ素剤の配布について、検証が必要であるという趣旨である。  
市民の意識を高めるためにもアンケート等、何らかの形で調査することも重要であると感じ、原案に賛成。

賛成少数で不採択

- 1 日置市の原子力災害避難計画についての日置市民に対する意識調査を実施するよう要望します。
- 2 安定ヨウ素剤の事前配布計画についての日置市民に対する意識調査を実施するよう要望します。

提出者 東市来町湯田在住 さよなら原発@ひおきの会 所崎 真

陳情  
第2号

原子力災害避難計画と安定ヨウ素剤  
事前配布計画についての陳情

◆ 陳情に対する賛否表

※賛成○ 反対●

陳情名	結果	賛否表(漆島議員は議長のため、表決には参加しない)																						
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口政	山口政	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口初	西園	門松	坂口	並松	大園	田畑	池満	漆島	
陳情第10号 悪臭改善に向けて、実効性のある規制導入を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情第2号 原子力災害避難計画と安定ヨウ素剤事前配布計画についての陳情	不採択	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

【人事案件】  
3人の方が選任されました。



監査委員(新任)  
坂口洋之氏  
(伊集院町猪鹿倉)



教育委員(再任)  
中島辰矢氏  
(東市来町長里)



教育委員(新任)  
鵜木親志氏  
(伊集院町妙円寺)



田畑純二議員

問 地場産業の振興策とその成果は。  
答 オリーブ事業の推進で、雇用創出や栽培者の販売収入等一定の成果。  
問 第1・第2・第3次産業

問 本市の地場産業振興策と産業創出育成は重要  
答 農林水産業の経営基盤の強化が重要

問 地場産業の現状は。  
答 農林水産物等の食材の定。  
問 いちご栽培で一元管理するICT技術導入。  
答 ドローンの活用事業も予定。

問 農林漁業新規就業者支援事業や、後継者支援事業と農業公社研修事業で支援。  
答 農業振興策として、スマート農業支援策の立案とその実行は。

問 業の本市の労働人口数と、第1次産業への増員強化策は。  
答 労働人口は、第1次産業1358人、第2次産業5208人、第3次産業1万5063人となっている。  
問 農林漁業新規就業者支援事業や、後継者支援事業と農業公社研修事業で支援。  
答 農業振興策として、スマート農業支援策の立案とその実行は。

問 企業誘致の件数は。  
答 企業立地協定件数は、合併後28件である。  
問 誘致企業や中小企業での働き方改革支援策は。  
答 法改正等、国の動向を踏まえて情報提供を行う。

問 本市の企業誘致の実績は。  
答 2 本市の企業誘致の実績は。  
問 ここ数年新設・増設で増加傾向。  
答 2 本市の企業誘致の実績は。

問 付加価値を向上させ、ブランド化に取り組む。  
答 第1次産業の6次産業化の成果は。  
問 オリーブ事業等の商品化で一定の成果。  
答 オリーブ事業等の商品化で一定の成果。

問 本市の外国人労働者の実数と傾向は。  
答 平成30年10月末時点で282人で、近年は増加傾向である。  
問 企業誘致を過疎対策や、人口減少対策にどう結び付けるか。  
答 進出企業の増設等に取り組み、就業機会の増加と雇用の場の確保を図り、人口減少対策の一助と考える。

問 本市の外国人労働者の実数と傾向は。  
答 平成30年10月末時点で282人で、近年は増加傾向である。  
問 企業誘致を過疎対策や、人口減少対策にどう結び付けるか。  
答 進出企業の増設等に取り組み、就業機会の増加と雇用の場の確保を図り、人口減少対策の一助と考える。

問 本市の外国人労働者の実数と傾向は。  
答 平成30年10月末時点で282人で、近年は増加傾向である。  
問 企業誘致を過疎対策や、人口減少対策にどう結び付けるか。  
答 進出企業の増設等に取り組み、就業機会の増加と雇用の場の確保を図り、人口減少対策の一助と考える。



進出企業の増設中の様子

# 令和の輝く女性

～日置市農業委員～  
迫 千穂子さん 久木田 洋子さん

農業委員は貴重な農地を守り、また、担い手の確保に努めると共に、明るく希望の持てる農業・農村を築くために活動しています。現在、農業委員の女性は2人です。

**迫さん** 農業にぞっこん惚れて45年ですが、農家の男尊女卑の中で、女性が農業に携わる厳しさを知りました。

日置市は、平成31年4月から男女共同参画条例が施行され、農業委員も女性が採用される環境をつくり、女性だからこそできる農業の在り方を考え、取り組んでいきたいです。

**久木田さん** 建築関係の仕事で農地から宅地への変更などに関心があり、また、親が兼業農家だったこともあり、委員になることへの抵抗はありませんでした。



若手新規就農者の育成に熱く語る  
迫 千穂子さん(左) 久木田 洋子さん(右)

※中立員として、一般市民の目線でお仕事ができればと考えており、何よりも、迫さんに出会えたことがうれしいです。

**迫さん** 農地の基盤整備が進む中で、大規模農業だけではなく山間地域の農業を残していくためにも、家族経営の若手や新規就農者の育成に取り組みたいです。そのような問題に時間を費やし、その中で人と人をつなげるのが私たち女性ではないかと感じています。

意見を述べ行動して、農業委員会の発展に貢献することを志してきたので、農業委員は、その一歩を踏み出せたと感じています。

**久木田さん** 介護の仕事を通じ、農家の方々の事情や悩み、若い人たちの農業への関心などを聞く情報収集なども、私達の務めだと思っています。

就農への取り組みだけでなく、農業への意識の向上や、田舎・農家の魅力をもっと発信していきたいです。

※中立員：利害関係を有しない者

## 社会科見学での議場体験

市内の小学生が社会科見学授業の一環で、議場見学を行い議会の疑似体験を行いました。

日吉小学校3年生の皆さん



# 電子表決システムを導入

## 発議第1号 日置市議会会議規則の一部改正について

提出者 議会運営委員会委員長 漆島政人

電子表決システムを導入するため、日置市議会会議規則の一部を改正するよう提案する。

議案第47号  
令和元年度日置市一般会計補正予算(第1号)

賛成 0	反対 0	白票 21
		橋北 勇一
		佐多 申至
		是枝 みゆき
		富迫 克彦
		重留 健朗
		福元 悟
		山口 政夫
		樹 治美
		中村 尉司
		留盛 浩一郎
		横口 正人
		黒田 澄子
		下御領 昭博
		山口 初美
		西藤 典子
		門松 慶一
		坂口 洋之
		並松 安文
		大園 貴文
		田畑 純二
		池崎 涉

賛成・反対一目瞭然！その場でわかる掲示板



議員の意思を表明するボタン

## 議会改革への取り組み

より良い議会にするにはどうする？

ペーパーレスにつながる  
タブレット導入は！

議長を除く全議員21人による、  
**議会改革調査特別委員会を設置！**

## 市民と議会との意見交換会(仮称)のご案内

・市議会では、11月頃に各種団体やグループとの意見交換会を計画しています。  
詳しいことは、9月のお知らせ版に掲載予定です。

# ～議会を傍聴されてのご意見をいただきました～



**吹** 上地域女性団体連絡協議会では、年1回市議と語る会を行なっています。

私は今回機会をいただき、議会傍聴をしました。

議事堂の場所もわからず、聞いてから行きました。

いかに今まで関心を持っていなかったのか、反省でした。

今回は、一般質問の中に興味のある事項があり、傍聴に来て良かったと思います。

傍聴される方も多く、席も足りないほどでした。

次回も機会があったら傍聴したいと思いました。

(平峯恵美子さん)

**令** 和元年最初の市議会を、午前中から傍聴しました。

傍聴席の静穏な雰囲気の中で、市民から選ばれた議員が市長に対し、様々な質問をされていました。

市民の声を市政に届けてくれていることに、安心と同時に期待を持ちました。

今回の傍聴は、日頃の生活の中で思う事や困りごと等を議会に取り上げてもらい、くらしに安心と希望を見いだすため、皆で考える良い機会となりました。

議員一人一人に多くの質問をして頂き、これからもより良い日置市をつくる努力をして頂きたいと思いました。

(綾田京子さん)



## 令和元年第4回 (9月)定例会 会期日程(案)

- ◆ 9月2日(月) ..... 開会、本会議
- ◆ 9月3日(火)、4日(水) ..... 委員会審査
- ◆ 9月6日(金)、9日(月) ..... 決算審査
- ◆ 9月19日(木)、20日(金)、24日(火) ..... 一般質問
- ◆ 10月2日(水) ..... 最終本会議、閉会

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

### 第57号の表紙

東市来町養母高山地区、住民全員参加のNPO法人ががんばろう高山は、地域生産者の野菜の共同出荷や買い物支援等で地域づくりに取り組んでいます。

5月4日、地区内外の人との交流拠点、たかやま峠茶屋がオープンしました。

お店には加工グループが商品化した、けせん団子や季節の野菜が並びます。

畳敷きの休憩スペースもあり、明るい地域の方が出迎えてくれるので、お茶飲みにも出かけてみてはどうでしょうか。

※営業時間は、土日の午前10時30分～午後3時まで



### 編集後記

新元号令和になり、新たな議会構成も決まりました。

広報編集委員会も新メンバーが加わり、決意新たにスタートを切りました。

皆さんに読んで頂ける広報紙の在り方を模索する、編集作業の日々です。

これまで以上に読みやすく、親しみやすい広報紙となるよう、委員一同これからも頑張つてまいります。

議会のとびらは常に開かれています。いつでもお入りください。

(桃北)

議	〈発行責任者〉	長	漆島	政人
編	〈編集責任〉	長	桃北	勇一
集	広報編集委員会	長	重留	健朗
員	委員	長	黒田	澄子
副	委員	長	橋口	正人
委	委員	員	是枝	みゆき
委	委員	員	佐多	申至